

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証一覧表(令和5年度事業分)

単位:千円

No	実施計画No	事業名	①事業概要 ②事業実績(実施内容・経費内訳)	事業始期	事業終期	A				効果検証	担当課
						総事業費	B コロナ 交付金	C 国庫 補助金等	D その他		
合計						386,028	267,302	-	118,726		
1	1	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍において物価高が続く中で住民税非課税世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する ②低所得世帯に対して、1世帯あたり3万円の給付金を給付 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 146,040千円(4,868世帯)	R5.7	R5.12	146,040	146,040			住民税非課税世帯に対し給付金を支給し、電力・ガス・食料品をはじめとした物価高騰等の影響の負担軽減と生活の安定が図られた。 ・支給世帯数:4,868世帯	地域福祉課
2	2	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業(事務費)	①②同上(上記事業に係る事務費) 事務費(封筒印刷代、通知郵便料、システム改修委託料等) 4,398千円	R5.6	R6.3	4,398	4,398			同上	地域福祉課
3	7	新型コロナウイルス感染症公共交通対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に加えて、燃料費高騰の影響で大きな負担が生じているバス事業者及びタクシー事業者の安全かつ安定した事業継続を支援する ②バス事業者2社、タクシー事業者5社に対して給付金を給付 地域公共交通維持支援交付金 1,910千円 バス事業者 40千円×車両37台 タクシー事業者(福祉輸送事業限定を除く) 10千円×車両43台	R5.7	R5.8	1,910	1,910			新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な利用者数の減少に加えて、燃料費の高騰による影響により、地域公共交通の維持に支障をきたす恐れがあったが、バス事業者やタクシー事業者に対し、車両の維持管理費や燃料費高騰による負担を軽減する目的で給付金を支給したことで地域公共交通の安定的な運行を確保した。 ・バス事業者所有車両台数の維持数:37台(支給事業者数:2件) ・タクシー事業者所有車両台数の維持数:43台(支給事業者数:5件)	生活環境課
4	8	社会福祉施設等物価高騰対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰による影響の軽減を図り、福祉サービスの安定的な供給を継続するため、社会福祉施設等の事業者に対して支援給付金を給付する ②市内の社会福祉事業者や子育て支援サービス事業者等に対して1事業種あたり5万円の支援金を給付 社会福祉施設等物価高騰対策支援給付金 7,100千円(120件)	R5.8	R5.9	7,100	7,100			社会福祉施設等を運営する事業者に対し支援給付金を支給し、福祉サービスの安定的な供給継続を支援するとともに、利用者負担の増加を防ぐことができた。 ・支給事業者数:41事業者(120事業種)	地域福祉課

No	実施計画No	事業名	①事業概要 ②事業実績（実施内容・経費内訳）	事業始期	事業終期	A				効果検証	担当課
						総事業費	B コロナ交付金	C 国庫補助金等	D その他		
5	9	子育て世帯生活支援特別給付金事業（市単独分）	<p>①新型コロナウイルス感染症に加え、食品等の物価高騰に直面し、特に影響を受ける低所得のひとり親の子育て世帯のうち、父母以外の扶養義務者との同居により、国の令和5年度子育て世帯生活支援特別給付金事業の支給対象外となっている世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行うため、市独自に特別給付金を支給する</p> <p>②ひとり親世帯（①扶養義務者と同居していることで、児童扶養手当が全額停止となり、R5年3月分の児童扶養手当が支給対象外となっている世帯、②令和5年2月末までに児童扶養手当申請手続きをしていなかったが①と同様の状況にある世帯）に対して給付金を支給 子育て世帯生活支援特別給付金 350千円 子ども1人あたり50千円×7人</p>	R5.9	R5.9	350	350			<p>新型コロナウイルス感染症の流行に加え、物価高騰による食費等の支出の増加の影響を受けているひとり親世帯に対して子育て世帯生活支援特別給付金（市単独分）を支給することで、これまでの給付金の対象外となっていたひとり親世帯の生活の一助となった。</p> <p>・支給児童数：7人</p>	子ども課
6	13	新型コロナウイルス感染症経済対策事業【金石市中小企業者等事業継続緊急支援金】	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少に加え、エネルギー類の価格高騰の影響を受けている市内中小企業者の事業継続に向けて支援金を支給する</p> <p>②岩手県が実施する「中小企業者等事業継続緊急支援金」の支給決定を受けている、市内に事業所を有する者に対し、1事業者あたり法人等は10万円、個人は5万円を支給 中小企業者等事業継続緊急支援金 17,800千円 法人等 100千円×118件 個人 50千円×120件</p>	R5.7	R6.2	17,800	17,800			<p>新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少に加え、エネルギー類の価格高騰の影響を受けている事業者の負担を軽減することにより、事業継続の下支えに大きく寄与した。</p> <p>・支給事業者数：238件（法人等118件、個人120件）</p>	商工観光課
7	14	新型コロナウイルス感染症対策かまいしエール券事業（第五弾）	<p>①新型コロナウイルス感染症及び物価高騰に伴う経済対策として、かまいしエール券（プレミアム付商品券）の第5弾の販売を行い、地域経済の活性化と市民の家計への負担軽減を図る</p> <p>②6,500円分の商品券を5,000円で販売（プレミアム率30%） 新型コロナウイルス感染症対策かまいしエール券事業委託料 79,701千円</p>	R5.10	R6.3	79,701	22,201		57,500	<p>新型コロナウイルス感染症及び物価高騰の影響を受けている市内小売業や飲食事業者等の消費需要喚起を図り、地域経済活性化に寄与したとともに、市民の家計への負担軽減が図られた。</p> <p>・エール券発行冊数：11,500冊 ・エール券使用率：99.6%</p>	商工観光課
8	15	新型コロナウイルス感染症対策かまいし宿泊エール割事業（第九弾）（国のR4補正予算分（重点交付金分））	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大による宿泊需要の減少に加え、燃料費や物価の高騰など甚大な影響を受けている市内の宿泊施設の活性化を図るため、宿泊料金の割引を行った市内宿泊業者に対し割引分の一部を助成する</p> <p>②宿泊事業者に対する宿泊割引分（2,000円/1人泊）の助成 新型コロナウイルス感染症対策かまいし宿泊エール割事業委託料 29,265千円（13,653人泊） ※実施計画No.15と20は同一事業であるため、総事業費、交付対象経費等は国の予算区分に応じて分割して計上</p>	R5.9	R6.3	29,265	29,265			<p>新型コロナウイルス感染症に加え、燃料費や物価の高騰など甚大な影響を受けている市内の宿泊事業者に対する宿泊需要喚起を図るとともに、宿泊者獲得により地域経済活性化に寄与した。</p> <p>・宿泊エール割宿泊者数：13,653人泊</p>	商工観光課

No	実施計画No	事業名	①事業概要 ②事業実績（実施内容・経費内訳）	事業始期	事業終期	A				効果検証	担当課
						総事業費	B コロナ交付金	C 国庫補助金等	D その他		
9	16	地域交通事業者燃料価格高騰対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に加えて、燃料費高騰の影響で大きな負担が生じているバス事業者及びタクシー事業者の安全かつ安定した事業継続を支援する ②バス事業者2社、タクシー事業者5社に対して給付金を給付 地域交通事業者燃料価格高騰対策支援金 2,000千円 バス事業者 40千円×車両39台 タクシー事業者(福祉輸送事業限定を除く) 10千円×車両44台	R6.1	R6.2	2,000	2,000			新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な利用者数の減少に加えて、燃料費の高騰による影響により、地域公共交通の維持に支障をきたす恐れがあったが、バス事業者やタクシー事業者に対し、車両の維持管理費や燃料費高騰による負担を軽減する目的で給付金を支給したことで地域公共交通の安定的な運行を確保した。 ・バス事業者所有車両台数の維持数:39台(支給事業者数:2件) ・タクシー事業者所有車両台数の維持数:44台(支給事業者数:5件)	生活環境課
10	17	三陸鉄道運営支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少や燃料費の高騰等、厳しい経営環境にある中において、岩手県沿岸地域の基幹的な地域交通として、減便等することなく輸送サービスの提供を継続している三陸鉄道に対し、安定的な運行を確保することを目的に、運行維持に要する人件費や燃料費等の一部を支援する ②釜石市のみならず、岩手県や沿線市町村が連携して、三陸鉄道の運行維持に係る人件費や内燃動力費の一部を支援するため、負担金を交付 三陸鉄道運行支援負担金 12,332千円	R6.1	R6.2	12,332	12,332			新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少や燃料費の高騰等により、収益は大幅な減収となったことで、安定的な運行の維持に支障をきたす恐れがあったが、人件費及び燃料費等に対して支援したことにより三陸鉄道の安定的な運行を確保した。 ・支給事業者数(事業継続数):1件 ・運行便数(釜石発-盛行):1日あたり11便 ・運航便数(釜石発-宮古行):1日あたり11便	生活環境課
11	18	社会福祉施設等物価高騰対策支援事業(第二弾)	①新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰による影響の軽減を図り、福祉サービスの安定的な供給を継続するため、社会福祉施設等の事業者に対して支援給付金を給付する ②市内の社会福祉事業者や子育て支援サービス事業者等に対して1事業種あたり5万円の支援金を給付 社会福祉施設等物価高騰対策支援給付金 7,200千円(122件)	R6.2	R6.3	7,200	7,200			社会福祉施設等を運営する事業者に対し支援給付金を支給し、福祉サービスの安定的な供給継続を支援するとともに、利用者負担の増加を防ぐことができた。 ・支給事業者数:42事業者(122事業種)	地域福祉課
12	19	かまいしエール券事業(第五弾増刷分)	①新型コロナウイルス感染症及び物価高騰に伴う経済対策として、かまいしエール券(プレミアム付商品券)の第5弾の増刷販売を行い、地域経済の活性化と市民の家計への負担軽減を図る ②6,500円分の商品券を5,000円で販売(プレミアム率30%) 新型コロナウイルス感染症対策かまいしエール券事業委託料 77,364千円	R5.12	R6.3	77,364	16,138		61,226	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰の影響を受けている市内小売業や飲食事業者等の消費需要喚起を図り、地域経済活性化に寄与したとともに、市民の家計への負担軽減が図られた。 ・エール券発行冊数:11,500冊 ・エール券使用率:99.6%	商工観光課

No	実施 計画 No	事業名	①事業概要 ②事業実績（実施内容・経費内訳）	事業 始期	事業 終期	A				効果検証	担当課
						総事業費	B コロナ 交付金	C 国庫 補助金等	D その他		
13	20	新型コロナウイルス感染症対策かまいし宿泊エール割事業（第九弾）（国のR4補正予算分（通常分））	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大による宿泊需要の減少に加え、燃料費や物価の高騰など甚大な影響を受けている市内の宿泊施設の活性化を図るため、宿泊料金の割引を行った市内宿泊業者に対し割引分の一部を助成する</p> <p>②宿泊事業者に対する宿泊割引分（2,000円/1人泊）の助成 新型コロナウイルス感染症対策かまいし宿泊エール割事業委託料 568千円（279人泊）</p> <p>※実施計画No.15と20は同一事業であるため、総事業費、交付対象経費等は国の予算区分に応じて分割して計上</p>	R5.9	R6.3	568	568			<p>新型コロナウイルス感染症に加え、燃料費や物価の高騰など甚大な影響を受けている市内の宿泊事業者に対する宿泊需要喚起を図るとともに、宿泊者獲得により地域経済活性化に寄与した。</p> <p>・宿泊エール割宿泊者数：279人泊</p>	商工観光課